

評価基準

評価項目		提案書類	評価の視点・判断基準	配点	
組織評価	履行実績	業務等実績調書 (様式ウ)	平成31年4月から本業務公告日までに完了した業務について、同種業務の実績がどの程度あるか、件数だけでなく、実績の内容・成果が本業務にふさわしいかを総合的に評価する。 ※同種業務とは、国、地方自治体又は企業・団体等の新規事業創出に関する支援を行う業務又はそれに類する業務をいう。	10	
	実施体制	組織調書 (様式イ) 配置予定者調書 (様式エ)	(1)業務に応じた担当者の配置や構成が明確な場合、(2)業務に応じた的確な資格や経験等を有する人材を担当者として配置されている場合、(3)長崎市内に担当者が常駐する等、迅速・柔軟に対応できる場合に評価する。	10	
担当者評価	主任担当者及び 担当者の 同種業務の実績	配置予定者調書 (様式エ)	平成31年4月から本業務公告日までに完了した業務について、主任担当者及び担当者の同種業務の実績がどの程度あるか、件数だけでなく、実績の内容・成果が本業務にふさわしいかを総合的に評価する。	10	
実施方針等評価	業務理解度	業務の実施方針 (様式カ)	本業務の目的、内容の理解度を評価する。	10	
		業務の 実施手法 (様式キ)	(1)業務実施手順を示すフローの妥当性が高い場合、(2)業務実施のスケジュールの妥当性が高い場合に評価する。	5	
提案内容評価	コミュニティ 創出・ 拡大	実現性	企画書 (任意様式)	コミュニティの創出・拡大にあたり、手法が具体的かつ実現性の高い提案であるかを評価する。	15
		企画力		コミュニティの創出・拡大に関する考え方や視点が示されており、多様な主体の参画が期待できること、さらにコミュニティが継続し、将来的なコミュニティの自走に向けた支援が期待される提案であるかを評価する。	15
	プロジェクト 創出	実現性	企画書 (任意様式)	プロジェクトの創出を促すための手法が具体的かつ実現性の高い提案であるかを評価する。	15
		企画力		プロジェクトの創出に関する考え方や視点が示されており、プロジェクト創出後の事業化に向けた継続的な取り組みが期待される提案であるかを評価する。	10
	最終 イベント	企画力	企画書 (任意様式)	イノベーション創発コミュニティ育成に係る最終イベントに関する考え方が示されており、新規事業創出に係る機運醸成につながることを期待される提案であるかを評価する。	5
	情報 発信・ 蓄積	発信力	企画書 (任意様式)	本事業に関する情報発信・蓄積に関する考え方が示されており、効果的な手法による情報発信が期待される提案であるかを評価する。	5
参考 見積	業務コストの 妥当性	参考見積書 (様式オ)	業務コストの妥当性について評価する。	5	
合計				115	

※合計点が最も高い者を受託候補者として特定する。合計点が最も高い者が複数いる場合は、「提案内容評価」の合計点が最も高い者を受託候補者として特定する。さらに、その複数者の「提案内容評価」の合計点が同点となった場合は、参考見積金額が最も低い者を、さらに、その複数者の参考見積金額が同額であった場合は、くじにより受託候補者を特定する。

※「提案内容評価」において、いずれかの項目について委員全員の配点が0点のものがある場合、または委員全員の評価の合計点が満点の2分の1未満の場合は、受託候補者として非特定とする。